

<http://www.japanplatform.org/we/index.html>

平成19年度グローバルに活躍できる「広島っ子」育成事業

江田島高等学校で「世界とのふれあい講座」を実施



〔実施概要〕

日時：2007（平成19）年 9月26日（水）13：20 ～ 15：10

場所：江田島市江田島町小用（校長：山下憲邦）

<http://www.etajima-h.hiroshima-c.ed.jp/>

対象：教職員・生徒・学校評議員等（約100名）

講師：津田知子氏、阿部果氏、小林ゆき氏

（（社）セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン【SCJ】）

〔テーマ〕

世界の子どもと私たち

〔内容〕

（社）セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン【SCJ】の日本の子どものための教育事業“Speaking Out”の一環として、参加型学習プログラムを実施。短編ビデオでSCJの活動やすべての子どものもつ“生きる・育つ・守られる・参加する”といった子どもの権利について学び、生徒の緊張をほぐすため言葉を使わずにコミュニケーション能力を養うゲーム「ラインアップ」を行った後、グループごとに写真を見て、世界の子どもの置かれている状況を想像し、互いに発表。それらを通じて、自分たちの生活観と照らし合わせながら、貧困・児童労働・紛争・HIV/AIDSといった課題の中に生きる世界の子どもの“今”を学んだ。

〔講師プロフィール〕

・津田知子氏

1998年国際基督大学教養学部卒業。在住外国人の子どもの支援活動や一般企業での勤務を経て、2004年同会へ入局。Speaking Outをはじめ国内での子どもの権利の推進を担う。

・阿部 果氏

東京学芸大学教育学部4年在籍。2006年10月より同会のSpeaking Outボランティアとして活動。5ヶ月間のインターン勤務の後、現在パート職員としてSpeaking Out運営に携わる。

・小林ゆき氏

早稲田大学大学院修士課程1年在籍。2006年3月より同会のSpeaking Outボランティアとして活動。学業およびボランティア活動を通じて国内での「子ども参加」の推進に携わる。

〔所属組織の紹介〕

国連に公式に承認された、子どものための民間の国際援助団体（NGO）。1919年の創立以来、「子どもの権利」の実現を目指して、世界120カ国以上で教育や保健衛生など様々な地域に根ざした支援活動を実施。日本では2003年より㈱ファミリーマート、地球市民財団の協力のもと、“Speaking Out～みんなで話そう～プロジェクト”を展開。

<http://www.savechildren.or.jp/>

〔講師コメント〕

・津田知子氏

私達からの問いかけに対し、各自自分なりの答えを見つけ出そうとしている姿にこちらがエネルギーをもらいました。「世界」というと遠く感じるかもしれませんが広島に住むみなさん一人一人と必ず何かの接点があります。世界を通じて自分たちの身近な課題にも気付くきっかけになることを願っています。

・阿部 果氏

“1600万人の子どものHIV/AIDSで片親か両親をなくしている”という部分に生徒たちがとても驚いていたのが印象的でした。高校生にとっては非日常である話が多かったと思いますが、世界の問題の中には実は自分たちとつながっていることもあると知り、少しでも心に響いていたら嬉しいです。

・小林ゆき氏

世界の子どもの状況を、仲間と一緒に真剣に考え発表している姿が印象的でした。日頃から様々な活動に一生懸命取り組んでいる江田島高校のみなさんにとって、世界と日本と自分達をつなぐきっかけになれば嬉しいです。